

令和6年川南町教育委員会第1回定例会会議録

- 1 日 時 令和6年1月22日（月）午前10時40分～午前11時20分
2 会 場 川南町生涯学習センター
3 出 席 者 長曾我部敬一教育長、川添健一教育長職務代理者、
本多京子委員、椎木祐司委員、内倉由美子委員
4 欠席委員
5 関係職員 三好益夫課長、鈴木一成教育対策監、橋口実課長補佐、
今井妙学校教育係長

6 議 事

○教育長

ただ今から令和6年川南町教育委員会第1回定例会を開会いたします。
これから本日の会議を開きます。本日の議事日程についてお諮りいたします。お手元に配付のとおり、議事を進めてよろしいでしょうか。

[「はい」と言う声あり]

それでは日程第1 「会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、申合せにより椎木祐司委員を指名します。

○椎木委員

はい。

○教育長

日程第2 「前回の会議録の承認について」を議題とします。既に原案を配付しておりますが、会議録に記載した内容に御異議ございませんか。

[「異議なし」と言う声あり]

異議なしと認めます。したがって、原案どおり承認することに決定しました。日程第3 「報告事項」を議題とします。まず私から行います。1ページを御覧ください。1月の報告事項でございます。主なものを報告します。3日に成人式が行われ参加してきました。4日は仕事始め式。9日から3学期が始まっております。10日は町校長会、その後、賀詞交歓会に参加しました。14日には川南湿原の草出し作業が行われました。15日は、長寿会連合会の新年会に課長と参加しました。17日には、文化ホール図書館複合施設の指定管理者プロポーザル審査会が行われ、審査員として参加してきました。本日、先ほどの総合教育会議に引き続き、教育委員会定例会となっています。31日にタウンミーティングが予定されています。次に2月の予定となります。1日は定例序議。9日は県教育委員会主催の新規・改善事業等の説明会が行われますので、出張してきます。14日は学校運営協議会第2回全体会。15日に教育委員会定例会。21日が町N F研究会代表者会。22日に町校長会。29日に町教育研究所退所式。以上の会議などが予定されていますので参加します。私からは以上です。次に課長お願いします。

○課長

1番目は、令和6年川南町成人式についてです。1月3日（水）午前10時からサンA川南文化ホールで開催されました。教育委員の皆様にも御出席いただき、事故等もなく開催することができました。

2番目は、第14回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会兼第66回宮崎県駅伝競走大会についてです。1月8日（月）県庁 午前9時30分スタートで開催されました。川南町は、町村の部で12位でした。

3番目は、川南湿原草集め・草出し作業についてです。1月14日（日）9時から国指定天然記念物川南湿原にて作業を行いました。湿原を守る会、教育課職員、ジュニアリーダー及びボランティアの方々で作業を行いました。ジュニアリーダー7名、一般のボランティア7名に御協力頂きました。

次に新年度予算についてです。1月9日（火）の午後に町長及び副町長による予算査定が行われました。令和6年度及び令和7年度の2箇年について、公費にてAIドリルの導入を行うことは、了承されたところです。AIドリルというのは、既に導入されているタブレットを利用して学習を行う教材になります。これまで紙のドリルや教材を使っていましたが、その一部をタブレットに切り替えるものです。一口にAIドリルと言っても、種類があり、先生方に選考を行っていただきました。この件に関しましては、議事終了後に御協議いただきたいと思います。

以上でございます。

○教育長

次に、教育対策監お願いします。

○教育対策監

まず、児童生徒の状況についてです。

現在、本町の児童生徒数は合計1,191名で、12月から2名増えております。内訳としましては、小学校が773名、中学校が418名であります。児童生徒の生命に係る事故や問題等については、特にあがってきておりません。フロンティアルームには、現在、6名の児童生徒が通室しております。

次に教職員の状況についてです。はじめに訃報でございます。○○学校の○○○○○教諭が病気のため今月8日にお亡くなりになられました。突然のことでしたので、児童、保護者、職員等へのショックも大きく動搖が走りました。前途ある先生であつただけに断腸の思いでございます。謹んで御冥福をお祈りするとともに、児童へのケアに努めてまいりたいと思います。その他に、交通事故の報告が1件挙がってきております。これは、前方不注意による接触事故でございます。幸い双方に怪我等はなかったのですが、2月上旬に行われます校長会において、これからも職員朝会等の折に、職員に対して交通安全とともに交通ルールを遵守するよう意識付けを図っていただくようお願いをしてまいります。

これまでの行事ですが、そこに掲載しているとおりでございます。

今後の行事ですが、2月2日に校長会、14日に学校運営協議会全体会で各学校の取組の発表、地域学校協働活動推進員によるまとめ、そして学校ごとに次年度に向けての協議が主な内容となっております。予定では15日に教育委員会定例会、21日がNF代表者会、3月10日に町生涯学習大会、16日が中学校の卒業式、25日が小学校の

卒業式、翌日 26 日が本年度の修了式、29 日が教育委員会定例会ののち、町教職員送別式が行われる予定となっております。

その他でございます。1つ目の○、学期初めの生徒指導の充実についてでございます。このことにつきましては、10 日に行われました校長会におきまして、3つのことをお願いしました。1つ目が誉めて伸ばす教育の推進であります。このことにより、子どもたちの自己肯定感を高めることができるのではないかと考えています。2つ目が子どもや学級の小さな変化に対する対応であります。例えば、子どもの言葉づかいが少し荒くなってきた、子どもの机の周りがいつも散らかるようになってきたなど、そのような変化を感じ取ったら、すばやく指導する必要があります。このような変化をそのまま放置しておくと、学級崩壊等につながっていく恐れがあります。3つ目は問題行動が起こった場合は、即対応すること、クイックレスポンスであります。問題行動はいつでもどの学級でも起り得るという認識のもと、問題行動が起こった時は問題の複雑化や長期化を防ぐためにも、躊躇せずに早期対応することが大切だと考えています。

二つ目の○、本年度の学習のまとめと次年度学力テストの準備についてであります。3学期は本年度の学習のまとめの時期であります。また、4月には全国学力学習状況調査が実施されます。別紙の4ページを御覧ください。県教委作成の「ひなたの学び」、中部教育事務所作成の「自ら学びに向かう力を育成する授業改善」、町教委作成の「主体的・対話的で深い学びのポイント」、これらの授業改善に係る資料を使って、校長会にて再度確認したところでございます。本年度も昨年度に引き続き、町内の学校は宮崎大学と連携を図り、リーディングスキルテストの結果を活かした読解力の向上に取り組んでおりますので、4月に行われる全国学力学習状況調査による結果をもらして貰えるのではないかと期待しているところでございます。

三つ目の○、令和6年度の中学校運動部活動の段階的な地域移行についてであります。別紙の9ページを御覧ください。本年度から、町内中学校の運動部活動については、「部活動指導員」を配置して、段階的な地域移行に係る取組を進めています。今後も、学校の求めに応じて指導者を派遣できるように、部活動指導員及び外部指導者の発掘・配置に努め、教員の働き方改革に少しでも寄与できればと考えております。

四つ目の○、令和6年度のふるさと川南の教育についてであります。先ほど、総合教育会議において、説明したとおりでございます。

最後の○、令和6年度年間行事についてですが、現在、各学校の学校行事を入力していただいているところでございます。それを受けまして、2月には令和6年度の年間行事を確定していきたいと考えております。

以上であります。

○教育長

これまでの報告事項に対する質疑はありませんか。

○本多委員

成人式に来賓として参加させていただきました。その際、壇上に上がる来賓は、成人者と年齢が近い、若連や消防団の方がいいのかなと感じたところでした。今後変わらなければ、検討していただけると幸いです。

○教育長

他に質疑はありませんか。

○内倉委員

湿原の作業に参加してくれたジュニアリーダーは、各学校から出ているのですか。

○課長

ジュニアリーダーは、両中学校の生徒で結成されたグループです。

○川添委員

一般ボランティアの方は、だいたい毎年同じ方が参加してくれているのですか。

○課長

ほとんどの方が、毎年参加してくださる方です。

○内倉委員

湿原保護に関する予算はあるのですか。

○課長

湿原を保護するために、主なものは委託料として、湿原を守る会へ支出しています。

○教育長

他に質疑はありませんか。

○椎木委員

二点確認させてください。一点目は、今年の成人者数と成人式への参加率。二点目は、今年に入り、児童生徒が2名増えたと報告がありましたが、どこから転入して、どこの学校に入ったのかを教えてください。

○課長

令和6年1月3日に行われた成人式の対象者は160名です。その内、参加者は125名で、約78%の参加となっています。

○教育対策監

愛知県から兄弟での転入で、通山小学校と国光原中学校にそれぞれ転入しています。

○教育長

その他質疑はありませんか。

○本多委員

今後の行事の中で、3月10日に町生涯学習大会があるとの説明でしたが、教育委員への参加要請はあるのでしょうか。

○課長

例年、2月11日に行っていた行事ですが、今回日程をずらした関係で、行事内容の調整がうまくいっていない状態ではあります。講演会とエントランスでの作品展は行います。参加要請については、担当係に確認しますが、参加をお願いすることになると思います。講演会がありますので、話を聞いていただけるといいのかなと思います。

○教育長

その他質疑はありませんか。

[「なし」と言う声あり]

他に質疑がなければ報告事項を終わります。日程第4、議案第1号「川南町立中学校部活動指導員設置要綱を定めるについて」を議題とします。本件について、提案理由の説明を求めます。

○課長

議案第1号「川南町立中学校部活動指導員設置要綱を定めるについて」その提案理由を申し上げます。

この訓令は、川南町立中学校における部活動の指導体制の充実及び部活動の質的な向上を図るとともに、部活動顧問職員の長時間勤務の負担を軽減するため設置する部活動指導員に関して必要な事項を定めるものです。

よろしく御審議の上、御決定いただきますようお願ひいたします。

○教育長

以上で提案理由の説明を終わります。これから質疑を行います。質疑はありませんか。

○椎木委員

第6条の週当たり11時間以内とするとあるのは、土日の試合等がある場合も含んでいるのですか。

○課長補佐

第6条後段のただし書きに、指導員が第2条第3号に掲げる業務に従事する場合はこの限りではないとあります。第2条第3号は、学校外での活動（大会、練習試合及び練習）の引率となっていますので、土日の試合等は除かれます。しかし、年間の総時間数は決まっていますので、調整は必要になってきます。

○教育長

他に質疑はありませんか。

[「なし」と言う声あり]

これで質疑を終わります。これから議案第1号について、採決します。お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに、賛成の委員は挙手願います。

[全員が挙手]

全員賛成と認めます。したがって、議案第1号「川南町立中学校部活動指導員設置要綱を定めるについて」は、原案のとおり決定されました。日程第5、「その他」に入ります。まず事務局から連絡等があればお願ひします。

○課長補佐

次回定例会の日程調整をさせてください。教育長、対策監の報告では2月15日を予定としているとしていましたが、この日に臨時庁議が入りましたので、教育長、課長が定例会に参加できなくなりました。よって、翌週の20日（火）でお願いしたいと思いますが、委員の皆様の御都合はいかがでしょうか。

○教育長

事務局から提案のありました日程でよろしいでしょうか。

[「はい」と言う声あり]

○教育長

それでは、次回定例会は2月20日（火）とします。その他何かありますか。

○課長

A I ドリルについて確認させてください。先週の金曜日に御説明したとおり2種類のドリルがあります。令和8年度には、タブレットの更新時期がきます。それまでの2年間を試行期間として、まずは、公費で安価な方を試めしてみるということです。

しいでしょうか。決して、このドリルに固定するということではなく、今後選択の余地はあります。また、公費導入に当たっては、財政課から費用を抑えるように言われております。

○内倉委員

今回は、こちらを導入して、保護者の意見を聞いてから本格的に導入すると良いと思います。

○教育長

A I ドリルの件については、課長の提案どおりでよろしいでしょうか。

[「はい」と言う声あり]

○教育長

ありがとうございます。教育委員の皆様から何かございませんか。

○内倉委員

私は、昨年の10月に教育委員になったばかりで、両中学校をまだ訪問できていません。中学校統合の件もありますので、両中学校を視察させていただく機会を作っていただけないでしょうか。

○課長

承知しました。両中学校に確認し、日程を調整します。

○教育長

その他質疑はありませんか。

[「ありません」と言う声あり]

他になければ、これで令和6年第1回川南町教育委員会定例会を閉会します。お疲れ様でした。

上記は、川南町教育委員会のてん末に相違ないことを証明する。

令和6年2月20日

川南町教育委員会 教育長

長曾茂郎 敏一

川南町教育委員会 教育委員

椎木祐司